

家族で学ぶ防犯対策

～長期休暇を安心して過ごすために～



このスライド資料は、家族全員で防犯意識を高め、
空き巣や盗難の被害から大切な暮らしを守るための
基本知識と対策をまとめたものです

学習内容

- 1 なぜ長期休暇は狙われるのか
- 2 空き巣が留守を見抜く7つのサイン
- 3 侵入窃盗の最新データ
- 4 「5分の壁」理論
- 5 チェックリスト（前編）
- 6 チェックリスト（後編）
- 7 4原則防犯対策
- 8 スマートホーム活用
- 9 まとめ

この資料について

この資料は、長期休暇における防犯対策について、防犯のプロが実践する具体的な方法をまとめたものです。

家族全員で学ぶことで、大切な住まいを犯罪から守り、安心して旅行や休暇を楽しむための知識が身につきます。

✓ 学習目標

- 空き巣が狙う家の特徴を理解する
- 出発前の防犯チェックリストを実践できる
- 効果的な防犯対策の4原則を学ぶ
- 家族全員で防犯意識を高める

1. なぜ長期休暇は狙われるのか

長期休暇・旅行シーズンは、ご家族にとって楽しい時期ですが、同時に空き巣にとっても絶好の「稼ぎ時」となっています。

警察庁の統計によると、侵入窃盗は依然として重大な問題であり、特に家主の留守中を狙う「空き巣」が住宅対象の侵入窃盗の約1/4を占めています。

空き巣が長期休暇を狙う理由：

- 🕒 **長時間の不在** - 犯行に十分な時間がとれる
- 🔍 **事前の下見** - 不在のサインを確認し侵入計画を立てる
- 🏠 **犯行リスクの低下** - 発見・通報される可能性が減少



警察庁統計データ

25.7%

住宅侵入窃盗に占める空き巣の割合

増加傾向

令和5年以降、減少傾向から増加に転じた

油断は禁物です！

2. 空き巣が見抜く"留守"7つのサイン

空き巣は確実な「留守」を見極めてから犯行に及びます。下記の「留守サイン」に注意しましょう。

 **郵便受けの状態**
郵便物や新聞の溢れ

 **夜間の照明**
完全消灯/機械的点灯

 **洗濯物の放置**
長期間の干し放し

 **カーテン・シャッター**
不自然な閉め切り

 **電話の応答**
不在期間の明示

 **家の周りの状態**
目印物の放置

 **SNSの投稿**
旅行のリアルタイム投稿

空き巣は"下見"で家を選びます



泥棒は犯行前に「下見」で留守を確認してから侵入します。これらのサインを出さないことが大切です。

特に注意！

- ▲ 「〇月〇日まで留守」という留守電設定は絶対にNG
- ▲ 旅行中のSNS投稿は世界中に「不在宣言」と同じ

防犯のポイント

- ✓ 「下見の段階で」泥棒を諦めさせる
- ✓ 物理的・心理的な二重の防御が重要

3. 侵入窃盗の現状と主な手口

警察庁の最新データによると、**一戸建住宅**が侵入窃盗被害全体の約**3割**を占め、最も狙われています。窓や出入り口が多く、死角も多いからです。

侵入犯罪の主な特徴：

 **主な侵入経路は「窓」** - 住宅への侵入の約半数

 **最も多い手口は「無締り」** - 鍵のかけ忘れが主因

二番目は「ガラス破り」 - ドライバー等で破壊侵入

 **出発前の確認が必須です！** 基本的な戸締まりの徹底で多くの被害を防げます

狙われやすい住宅

約30%

一戸建住宅の被害率

次いで多い

3階建以下の共同住宅

侵入経路と手口

 **窓**
侵入の約50%

 **ドア**
次に多い経路

 **無締り**
最多手口

 **ガラス破り**
2番目の手口

4. プロが教える「5分の壁」理論

防犯対策を考える上で最も重要な概念が「**5分の壁**」です。

警察庁の調査によると、**侵入に5分以上かかると約7割の空き巣が犯行を諦め、10分以上かかるとほぼ全ての侵入者が断念します。**

効果的な「5分の壁」を築く方法：

 **ワンドア・ツーロック** - 全ての窓とドアに2つ以上の鍵を設置

 **防犯フィルム・ガラス** - CPマーク付き製品で窓を強化

 **防犯グッズの活用** - センサーライト・アラーム・防犯カメラ

 **ポイント**：侵入を100%不可能にするのではなく、「面倒で時間がかかる家」と思わせることが大切です。



5分の壁

侵入諦め率

5分経過後:



10分経過後:



CPマーク製品は
5分以上の侵入抵抗性能を保証

時間をかけさせる防犯が鍵！

5. 出発前の防犯チェックリスト（前編）

長期休暇に出かける前に、家族全員で確認したい基本的な防犯対策チェックリストです。まずは、以下の4項目を重点的に確認しましょう。



①窓・ドアの全施錠を再確認

玄関だけでなく、**浴室・トイレ・2階**も含めて全ての施錠をチェック。



②郵便物・新聞の配達を停止

郵便局に「不在届」提出、新聞店には配達停止の連絡を。宅配便予定も確認。



③「在宅偽装」の演出

タイマー付き照明やラジオを設置し、**少しランダム**に点灯・消灯するよう設定。



④カーテンの適切な使い分け

日中はレースのみ、夜は厚手カーテンを閉める。全て閉め切ると不審に見えることも。

チェックリストの重要性

家族全員で**出発前に指差し確認**



ワンポイント

侵入窃盗の約**半数**は「鍵のかけ忘れ」。基本の**施錠**が最重要！



「ちょっとゴミ出し」でも必ず**施錠**する習慣を！

6. 出発前の防犯チェックリスト（後編）

長期休暇出発前のチェックリスト、残り4項目をご紹介します。これらの対策を実行すれば、家族みんなが安心して休暇を楽しむことができます。

⑤ 旅行中のSNS投稿は控える

リアルタイムでの旅行投稿は「現在家が無人です」と全世界に発信するようなもの。写真や体験は帰宅後にシェアしましょう。

⑥ 家周りの整理整頓・足場撤去

エアコン室外機や物置など2階侵入の足場になるものを撤去し、庭木は剪定して死角をなくしましょう。ゴミは全て処分を。

⑦ 貴重品の分散保管&貸金庫活用

通帳と印鑑、キャッシュカードは別々の場所に保管。多額の現金は置かず、重要品は銀行の貸金庫の利用も検討を。

⑧ ご近所への一声&協力依頼

信頼できる近隣の方へ「留守にします」と一声かけ、ポストのチラシ回収などをお願いすると効果的。良好な関係が防犯に役立ちます。

ポイント：これらの対策は「費用をかけず」にすぐ実践できるものです。家族全員で出発前に指差し確認しましょう！



家族みんなで確認しましょう

効果的な防犯対策のポイント

🚧 泥棒が諦める理由第1位

「近所の人に声をかけられたから」

📱 SNS投稿の危険性

犯人はSNSを「事前調査」に活用

保管場所の分散化



通帳



印鑑



カード

別々の場所に保管しましょう

7. プロが推奨する4原則防犯対策

プロの防犯専門家が長年の経験から導き出した防犯の4大原則。 これらを組み合わせることで、泥棒にとって「割に合わないターゲット」になります。



「時間」で防ぐ

ワンドア・ツーロック、防犯フィルム・ガラス（CPマーク必須）、シャッター・雨戸・面格子で「5分の壁」を築く



「光」で威嚇

センサーライトを設置し、人の気配を感じる位置に。暗がりもなくし、犯行の隠れ場所を消去



「音」で威嚇

防犯砂利(70dB以上)、窓アラーム、防犯ブザーで侵入行為を周囲に知らせる仕組み



「視線」で防ぐ

防犯カメラ（外から見える位置に）、見通しの良い庭造り、カメラ付きインターホンで監視体制をアピール

防犯効果を高める組み合わせ

物理的防御 + 心理的防御

強固なロックや窓ガラスに、「見られている」という心理的プレッシャーを加える

「この家は難しそう」と思わせる

CPマーク製品とは



公的機関が認定した防犯性能の証。
プロの侵入テストで「5分以上」の抵抗性能が確認された製品のみ
に付与

これらの対策を組み合わせることで
防犯効果は格段に向上します！

8. スマートホーム機器の活用

スマートホーム機器を導入することで、外出先からでも家の状況確認や防犯操作が可能になります。最新技術で安心な住環境を実現しましょう。

主要なスマートセキュリティ機器：



スマートロック

遠隔施錠確認・解錠操作、一時的なアクセス権限発行。外出先から鍵の閉め忘れを防止。



ネットワークカメラ

スマホで自宅の様子をリアルタイム確認。不審者検知・即時通知・録画・双方向通話機能。



開閉センサー

窓やドアの不正開閉を感知し通知。留守中の侵入をスマホで即座に把握可能。



スマート電球・プラグ

外出先から照明やテレビ操作。ランダム点灯で自然な在宅感を演出し、不審者を抑止。



スマホ一つで遠隔操作

スマートホームのメリット

- ✓ 家の状態確認
- ✓ 不審動き通知
- ✓ 機器連携強化
- ✓ 旅行中も安心

💡 便利さと安心を両立！

9. まとめ&家族でできること

防犯対策の重要ポイント

- 🛡️ 「5分の壁」 - 泥棒に侵入に5分以上かかると思わせる
- 👁️ 留守を悟らせない - 郵便物・照明・SNSに注意
- 🔑 基本の徹底 - 全ての窓・ドアの施錠確認が最重要
- 👥 近隣との協力 - ご近所と連携した見守りが最大の防犯力

対策は「4原則」で考える：

⌚
時間

💡
光

🔊
音

👁️
視線

今すぐ家族で実践すること

- ✓ 出発前に「8大チェックリスト」を指差し確認
- ✓ 自宅の「弱点箇所」を家族で点検
- ✓ 子供も含めSNS投稿ルールを決める
- ✓ 近所の方との見守り協力体制を作る

家族の防犯スローガン

「家族みんなの目と少しの工夫で
大切な家と思い出を守ろう！」



防犯対策は「面倒」ではなく「安心」への投資です
楽しい休暇のために、出発前の数分を大切に！